

【活用にあたって】

新聞記事は、見出し、リード文、本文の順に「逆三角形の構成」で書かれています。一番重要なことを見出しで示します。これだけを読めば、何が書いてあるかが分かります。究極の要約と言ってもいいでしょう。次にリード文で出来事のあらましが書かれています。リード文がないときは、第一段落がその役割を担います。いつ、どこで、何がどうしたという内容になっています。本文ではより詳しい内容の説明がされます。このように大切なことから順に書かれています。

こういった型を覚えておくと、新聞を読みやすくなります。小学校4年の国語科では、新聞を作ります。記事を書く前に、新聞の特長をつかんでおくことが大切です。

解答例

問1：いつ 11月22日

どこで 和歌山県白浜町のアドベンチャーワールド

何がどうした ジャイアントパンダの赤ちゃんが生まれました

問2：80歳くらい

問3：157g